

～弦楽四重奏の真髄を聴く～

クァルテット・アルモニコ 演奏会



©尾崎 誠

〈出演〉クァルテット・アルモニコ
菅谷早葉、生田絵美(ヴァイオリン)、阪本奈津子(ヴィオラ)、松本卓以(チェロ)

〈曲目〉J.ハイドン：弦楽四重奏曲 第81番 ト長調 Op.77-1
L.v.ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 第2番 ト長調「挨拶」Op.18-2
F.メンデルスゾーン：弦楽四重奏曲 第6番 ヘ短調 Op.80

2023年5月28日(日) 午後3時30分開場／午後4時開演

六花亭帯広本店 はまなしホール 入場料 3,000円 六花亭 または ポイントカード 300 ポイント
(税込・全席自由)

クァルテット・アルモニコ Quartetto Armonico

1995年に東京藝術大学の学生によって結成され、2000年弦楽四重奏専攻として大学院を修了、その後2000年~2004年にかけてウィーン国立音楽大学大学院で研鑽を積む。これまでに松尾學術振興財団、伊藤謝恩育英財団、文化庁より、音楽助成、奨学金を受ける。澤和樹、菅沼準二、河野文昭、岡山潔、ヨハネス・マイスル(アルティス弦楽四重奏団)の各氏に師事。

第4回フランツ・シューベルト&現代音楽国際コンクールにおいて優勝、併せてベルクの叙情組曲の演奏に対し20世紀音楽最優秀演奏賞受賞、第8回ロンドン国際弦楽四重奏コンクール第2位、第2回ハイドン国際室内楽コンクール最高位、など数々の国際コンクールにて高い評価を得ている。

東京オペラシティ「B→Cシリーズ」、トッパンホール「エスポワールシリーズ」第1弾、また海外ではエクサンプロヴァンス音楽祭(フランス)、ハイドンフェスティバル(オーストリア)、ブレッド音楽祭(スロヴェニア)等に出演するなど、イギリス、ドイツなどのヨーロッパ諸国や日本で活発な演奏活動を行ってきた。

数年の活動休止を経て2016年からは、バロックから現代まで精力的に演奏活動を展開するチェリスト松本卓以が加わり、2017年から定期演奏会を再開した。東京藝術大学、同大学附属音楽高等学校、桐朋学園芸術短期大学にて後進の指導にあたっている。



菅谷早葉 Sayo Sugaya (ヴァイオリン)

東京藝術大学を経て同大学院修士課程(弦楽四重奏専攻)修了。日本室内楽コンクール(ピアノとのデュオ)第2位入賞。東京藝術大学同声会主催による卒業演奏会出演。これまでに鈴木英男、鈴木愛子、澤和樹、沼田園子の各氏に師事。東京藝術大学管弦楽研究部非常勤講師、2018~2021年同大学室内楽科非常勤講師。



生田絵美 Emi Ikuta (ヴァイオリン)

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校。東京藝術大学を経て同大学院修士課程(弦楽四重奏専攻)修了。在学中に安宅賞受賞。これまでに田丸尚子、東儀幸、矢嶋佳子、大谷康子、浦川直也、ゲルハルト・ボッセの各氏に師事。東京藝術大学管弦楽研究部非常勤講師。



阪本奈津子 Natsuko Sakamoto (ヴァイオリン)

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学を経て同大学院修士課程(弦楽四重奏専攻)修了。97年東京藝術大学同声会主催による卒業演奏会出演。これまでに荻田智子、梅原ひまり、沼田園子、澤和樹の各氏に師事。桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。リマト室内合奏団メンバー。



松本卓以 Takui Matsumoto (チェロ)

東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了。在学中に福島賞受賞。藝大定期にてサン＝サーンスのチェロ協奏曲を協演。現在はバロックから現代、タンゴまで精力的に演奏活動を展開している。特に現代音楽の分野では作曲家との共働作業に力を入れており、これまでに450曲を超える初演を行ってきた。Ensemble Contemporary α、アンサンブル東風、小松亮太&オーケスタティピカのメンバー。アンサンブル・ノマドレギュラーゲスト。東京藝術大学室内楽科、管弦楽研究部及び同大学附属音楽高等学校非常勤講師。

公演スケジュール

2023年7月5日(水)

開店記念日寄席 **柳家三三独演会**

入場料 3,300円 または六花亭ポイント330ポイント(税込・全席自由)

5月5日(金)発売

はななしホール

六花亭帯広本店4階 帯広市西2条南9丁目6

お問い合わせ ☎ 0120-12-6666 (年中無休)

六花亭帯広本店の駐車場はご利用いただけません。ご了承ください。

内容は予告無く変更となる場合がございます。ご了承ください。

